

ITUAJより

編集後記

電話サービスがあまねく普及し、内容が進化を続け、人々がその利便性を享受する一方、それを悪用する迷惑電話も日々姿を変えて出現しており、発信者・受信者がその正体を隠す・見つけ出すという、いたちごっこを続けています。

これは日本のみならず、海外でも起きている現象で、政府や通信業界等が対策を重ねる中、多くの標準化団体も検討を行っています。本号のスポットライト、「迷惑電話対策に関する標準化動向」では、スパム対策、発ID偽装対策、発信者情報通知、詐欺電話対策の4項目に大別し、標準化団体が規定している信号手順、フレームワークについて解説されています。ぜひご精読下さい。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	山口 典史	総務省 国際戦略局
〃	天野 佑基	総務省 国際戦略局
〃	伊藤 未帆	総務省 国際戦略局
〃	羽多野一磨	総務省 総合通信基盤局
〃	成瀬 由紀	国立研究開発法人情報通信研究機構
〃	岩田 秀行	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	福本 史郎	ソフトバンク株式会社
〃	熊丸 和宏	日本放送協会
〃	山口 淳郎	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	安原 正晴	通信電線線材協会
〃	中兼 晴香	パナソニック株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	東 充宏	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニー株式会社
〃	江川 尚志	日本電気株式会社
〃	中平 佳裕	沖電気工業株式会社
〃	三宅 滋	株式会社日立製作所
〃	金子 麻衣	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	杉林 聖	一般社団法人電波産業会
顧問	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

編集顧問より

女子学生急増



早稲田大学 基幹理工学部 情報通信学科

たなか よしあき
田中 良明

理系の女子、いわゆるリケジョが増えているといわれていますが、私の学科でもここ数年で急増し、遂に女子学生の割合が40%になりました。男子学生はサボって授業に出て来ない者もいるのに対し、女子学生は真面目に全員出てくるので、授業はまるで女子大のように華やかです。しかし、喜んでばかりもいられません。女子学生の大学院進学率は指数関数的に減少し、このままではいつゼロになってもおかしくない状況です。女子学生に大学院進学しない理由を尋ねると、一様に「婚期を逃すから」という答が返ってきます。女子学生にとっては、やはり結婚が最大の関心事のようです。

女子学生が大学の中で結婚相手を見付けられるのなら大学院に進学するのでしょうか、それは難しいです。博士課程学生、助手、助教、研究員などは、いつ結婚できるか分からない人たちです。文部科学省の施策により、若手研究者の多くは任期付きになりました。最近の男性は責任感が強く、身分が不安定なうちは結婚しません。そのため、女子学生は会社に就職して結婚相手を見付けようと考えます。早く就職すればそれだけ早く婚活を開始できるわけです。

女子学生の就職先の選び方は男子学生と違います。女子学生は、希望する分野や職種が合う会社の中で、勤務地や勤務条件を重視して選びます。例えば、情報通信分野の某社は、勤務地が東京近辺に限られるので女子の人気が高く、新入社員の女子率は年々増加しています。また、グループ会社の中で社内結婚率トップだそうです。

実は、私は大学で就職担当を務めており、会社の皆様にお願ひがあります。採用条件で男女差別をする会社はありませんが、女子と男子では志向が違います。女子の志向に合っていないと実質的に男子向きとなります。優秀な女子を使わない手はありません。女子が就職しやすくなるよう是非御配慮いただければ幸いです。

ITUジャーナル

Vol.50 No.4 2020年4月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 南 俊行

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイティブ・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会